



TITLE:

彙報

AUTHOR(S):

CITATION:

彙報. 經濟論叢 1939, 49(3): 531-532

ISSUE DATE:

1939-09-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/131290>

RIGHT:

經濟叢論 每月一日發行
第四十九卷第三號 昭和十四年九月一日發行
大正十四年六月二十一日第三號郵便物認可

京都市帝國大學經濟學會 經濟叢論

第十四卷 第三號

昭和十四年九月

(禁轉載)

論叢

新利子論序說

文學博士 高田保馬

英國及び獨逸の所得稅

經濟學博士 汐見三郎

時論

現代日本の革新

經濟學博士 石川興二

世界新秩序の建設

經濟學博士 柴田敬

研究

史記平準書に見はれたる經濟思想

經濟學士 穗積文雄

府縣財政制度の成立

經濟學士 藤田武夫

經營比較の形態について

經濟學士 岡部利良

說苑

原料封鎖に於ける獨逸の經驗

經濟學士 大塚一朗

ドイツの「農業經濟學と農村社會學」

經濟學士 山崎武雄

附錄

彙報

外國雜誌論題

彙報

經濟學部

○山口高等商業學校教授徳永清行氏は七月二十五日付を以て本學助教授に任ぜらる。

經濟學會

○經濟學會五月例會 五月二日(火)午後七時より、新入生歡迎宴を兼ね、樂友會館に於て開催。石川部長の挨拶の後、別室に於て次の研究報告が行はれた。

一、國事資金法案

小島 教授

國債消化の一方策として國事資金法を提唱され、それに就いて詳細なる説明があつた。詳しくは經濟論叢第四八卷一號を参照されたし。

出席者—石川・小島・高田・谷口・八木・蟻川・中川・大塚
柴田・堀江・中谷・白杉の諸先生、青山・田杉・菊田・武田
宮本・岡本・馬場・鈴木・堀江(英)・山崎・澤村の諸氏

○經濟學會六月例會 六月三十日(金)午後六時より樂友會館に於て開催、次の二つの報告が行はれた。

一、北京民衆の家計

菊田 太郎氏

一、企業聯繫としての再保險

佐波 助教授

菊田氏は主としてGamble; How Chinese families live in Pekingに依りつゝ、北京市民の生活を紹介された。經濟論叢第四九卷二號所載同氏論文参照。

佐波助教授は經濟史的發展のうちに再保險の特殊性を窺はんとし、企業聯繫の中に再保險の特質を求められた。詳細は經濟論叢第四九卷一號所載論文参照、盛んなる質疑應答あり、午後十時半閉會。

出席者—石川・大塚・堀江・中谷・佐波・田杉・青山・出口
憲容の諸先生、菊田・宮本・前田・青盛・岡本・鈴木・堀江
(英)・馬場・山崎・澤村・辻の諸氏

○會員動靜

樂

報

第四十九卷

五三二

第三號

一三六